コンピュータと私たちの生活①　教師用

プラン１０－１

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　６年　 組　　 番　名前

１．動画を見て、疑問に思ったことや感想等

・地元のクリーニング店にはない。

・地域の人手不足という課題を解決するために、ＡＩを活用していてすごい。

・自分で道具を作っていて素晴らしい。

２．今回の課題

より便利な社会を実現するために、

自分たちで考えた新しい道具を作ろう。

「便利」とはなんだろう

３．

・生活に役立つこと。

・目的を果たすのに都合がいいこと。

◎高齢者や体の不自由な人にとってはなくてはならないこと。

４．自分が作ってみたいもの

６．本時の振り返り（頑張ったこと、学んだこと、これからしたいこと）

５．本時の振り返り（がんばったこと、学んだこと、これからしたいこと）

コンピュータと私たちの生活②　教師用

プラン１０－２

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　６年　 組　　 番　名前

より便利な社会を実現するために、自分たちで考えた新しい道具を作ろう。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

１．グループのメンバー

|  |  |
| --- | --- |
| 〈活動のめあて〉  ・多くの人が欲しい物を作る。  ・困っている人の助けになる物を作る。 | 〈注意点〉  ・必要ない物を作らない。  ・楽な方に流されない。 |

２．便利な道具作りメモ

|  |  |
| --- | --- |
| 誰にとって便利な道具を作るか。 | 使用できる材料を考えながら、どんな道具を作るか、複数案考える。 |
| どんなプログラムが必要か。 | どんな材料が必要か。 |

３．作りたい道具の名前

４．本時の振り返り（がんばったこと、学んだこと、これからしたいこと）

コンピュータと私たちの生活③　教師用

プラン１０－３

　　　　　　　　　　　　　　　　６年　 組　　 番　名前

より便利な社会を実現するために、自分たちで考えた新しい道具を作ろう。

１．便利な道具開発メモ（絵や図、文章で必要なことはメモしよう）

２．本時の振り返り（がんばったこと、学んだこと、これからしたいこと）

コンピュータと私たちの生活④　教師用

プラン１０－４

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　６年　 組　　 番　名前

より便利な社会を実現するために、自分たちで考えた新しい道具を作ろう。

１．開発した道具のくわしい説明

|  |  |
| --- | --- |
| 道具名 |  |
| 対象  （誰のために作ったのか） |  |
| 使用方法  （どのように使うのか） |  |
| 魅力・ポイント |  |

２．本時の振り返り（がんばったこと、学んだこと、これからしたいこと）

コンピュータと私たちの生活⑤　教師用

プラン１０－５

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　６年　 組　　 番　名前

より便利な社会を実現するために、自分たちで考えた新しい道具を作ろう。

１．発表会を終えて・・・

|  |
| --- |
| （１）各班の道具やふせん見て、気づいたこと・学んだことは何ですか。 |
| （２）便利な道具作りを通して、改めてどんなことに気づきましたか。 |

２．まとめ

より便利な社会を実現するためには、プログラミングを役立てることで、

自分たちでも便利な道具を作り出すことができる。

３．本時の振り返り（がんばったこと、学んだこと、これからしたいこと）